

入場
無料

農福連携専門人材育成・普及啓発推進事業

農業と福祉のチカラで未来を耕そう！

農福連携 推進講演会

農業と福祉が連携して、農業分野において
障害がある方の働く場を作り出す取り組み「農福連携」。

高齢化や人手不足など農業現場での課題解決と
障害がある方のやりがい・働きの創出が
期待されると注目されています。

令和8年 **11月20日** 金 14:00～16:00
[受付 13:30～]

《会場》沖縄空手会館 研修室
(沖縄県豊見城市豊見城854-1)

第1部 基調講演 / 14:05～

テーマ 広げる つながる 農福連携の可能性

群馬県生まれ。大学卒業後、地元のホテルに就職。その後、地元農協に転職し、金融と共済業務に従事。人生の転機を得て、2011年に福祉業界へ。福祉と農業の連携(農福連携)を軸に、障害のある方の就労支援に取り組む。「菜の花」では、農業を主軸とする就労継続支援B型事業を運営し、地域農業と連携した実践的な取り組みを推進。こうした活動が評価され、ノウフクアワード2022グランプリを受賞。2025年第26回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞。現在、ノウフクコンソーシアム東日本副会長・西日本顧問、一般社団法人農福連携自然栽培パーティ全国協議会関東ブロックリーダー、農福連携特例子会社連絡会オプザバー、大隅半島ノウフクコンソーシアムアドバイザー等を拝命。



社会福祉法人ゆずりは会 理事
兼 就労継続支援B型事業所
「菜の花」管理者

小淵 久徳 氏

第2部 事例報告 / 15:00～

事例 報告 1

「繋がる」を仕組みに！自治体がつなぐ
農福連携の広がりこれからカタチ

名護市 農林水産部
農業政策課 農地係 係長

岸本 圭太 氏

事例 報告 2

未来を創生する 一次産業の力 ～ノウフク連携とともに～

非営利活動法人ムルーデ・ムルーデ
(旧 株式会社沖縄UKAMI養蚕)

仲宗根 豊一 氏

農福連携に取り組んでいる方も
これから始める方も！

当日は質疑応答の時間を設けていますので
農福連携に携わる方々の生の声が聞けます。

農福連携推進講演会のご予約はこちらから！

申込み締切日 **11月19日** 木 15:00

※定員に達し次第、
受付終了となります。



主催

沖縄県農林水産部村づくり計画課

お問合せ

受託会社／有限会社アイディー・ブランド

TEL. 098-941-3972 (平日:10:00～16:00)



「農」には福祉力がある！

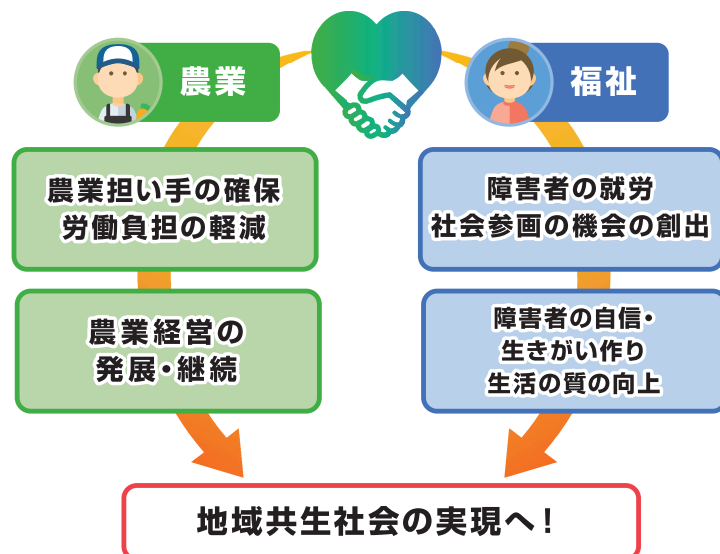


ご存知ですか？

農福連携のこと

農業×福祉で築く、
未来へ向けたプロジェクト

近年各地で盛んに行われている『農福連携』。農業と福祉が連携して障害者等の農業分野での活躍を促進、農業経営の発展とともに障害者等の自信や生きがいを創出することで、社会参画を実現する取組です。



農福連携が
貢献するSDGs

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



農福連携推進講演会参加申込み

申込み締切日: **11月19日 木 15:00**

WEB

申込みフォームはこちら

沖縄県農福連携推進講演会

検索



スマホのカメラを左の
「QRコード」にかざして
読み込みます。



申込みフォームにて
必要事項を記入し、
お申込みください。

FAX

参加申込書

当日のご来場は時間厳守でお願いいたします

FAX 098-941-3973

《メール・FAXからお申込みされる方》下記参加申込書に必要事項をご記入ください。

Mail noufuku@idb-aaa.co.jp

所属団体名			
氏 名		ふりがな	
TEL		mail	
代表者の方に☑を入れてください。	氏 名	代表者の方に☑を入れてください。	氏 名
☐		☐	
☐		☐	